

変革・成長続く

エレクトロニクス京都2012

有力企業の技術・戦略

NKEは、ハットハンドリングや搬送、省配線、ネットワーク、セル構成の各種機器を主力製品に手がけている。

大手にはない小回りがきく強みを生かし、ニーズに合わせたきめ細やかなラクトリー・オートメーション(FA)を提案できる。標準化した機器を多様に組み合わせ、顧客ごとに最適なFAシステムを築く「BBS(フロック・ビルディング・

システム)」を編み出し、

省配線機器「ユニライン」で培った技術と経験を生かし、エレクトロニクスや情報通信によ

わせて容易に構築できる。設備異常の自動通報システム「れんら君」も用意している。

省エネ技術では、工場で大量の電力を使うエアの消費を減らす機器開発に着手した。

NKE

同機器は京都府の「中小企業技術開発促進事業」に採択されている。「従来に比べ消費電力を3分の1に抑える機器を開発する」(中村道一社長)方針だ。

ネットワーく商品も取りそろえる。既設のLANを流用し、工場稼働のモニタリングやビル管理、各種セキュリティ、監視システムなどを、ニーズに合